

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	
施設名（園名等）	ケンパ井の頭 保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

バケツ稲、米作り

<テーマの設定理由>

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

例年、食育の一環で土作りや野菜作りを行っている。自園調理の給食の残食や昨今の米代の上昇から、たねもみからお米を育てることで、普段何気なく口にしている食のありがたさや育てる過程を楽しめると考えた。

2. 活動スケジュール

4月たねもみを見せ、「育てたい」と子どもたちが決めた。

- ・たねもみから苗を育てる
- ・土づくりをする
- ・育てた苗でバケツに田植え
- ・刈り取り
- ・脱穀・精米
- ・給食で実食

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

・たねもみやバケツ、すりこぎ、土、混ぜる容器、米にまつわる紙芝居や本など

・少人数でグループ分けをし、みんなが関わり意見を言えるような環境作りをした。

・職員は答えを出さずに、保護者にも協力してもらい、観察した子どもたちの声を記録し活動を繋げていった。

・子どもたちが観察、記録を自由に残せるように、常にメモを置いておき、絵や文字で自由に表現できるようにした。

・最後にはお米の一粒を「神様」と呼んで大事にし、給食で実食した日は特にご飯は米粒ひとつ残さず食べていた。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

大人が答えを導かずに子どもたちの声を聞いて活動を進めることはとても楽しく、勉強になった。「どうなった?」「どう思う?」「どうしてだろう?」という問いかけの言葉をたくさん使うことで、自分の意見を言える子が増えた。

活動報告をエントランスに張り出し、年長組だけでなくたくさんの保護者や園見学の方、小学校の視察の先生にも見て頂け、乳児クラスも苗の育ちを楽しみにする姿があった。